

2027年3月期　中間期（第80期）

決算説明資料

2026年11月13日

株式会社KVK　6484



目次

1　会社概要

2　2027年3月期　中間期　決算概要

3　経営方針およびTOPICS

4　株主還元

5　参考資料



01 会社概要

KVKについて

経営理念



会社情報

会　社　名	株式会社KVK
代 表 者 名	代表取締役社長　末松 正幸
創 業 年 月 日	1939年2月5日
本 社 所 在 地	岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地
グループ会社	大連北村閥門有限公司（中国） KVK PHILIPPINES,INC.（フィリピン）
資　本　金	2,854百万円
従 業 員 数	1,169人　2026年9月30日現在
事 業 内 容	水栓金具、継手、排水金具、水栓部品 製造・販売

KVKの事業

「防災設備」を含めた「床上」から「床下」まで、家一軒まるごと水まわりをプロデュースする
水栓金具専業メーカーです。

KVKグループ

大連北村閥門有限公司
（連結子会社）

製品
技術指導等

製品・部品

KVK

部品

部品
技術指導等

KVK PHILIPPINES,INC.
（連結子会社）

商流

管工機材商ルート

一次
卸店

二次
卸店

水道
工事店

住宅設備機器メーカールート

国内市場の販売

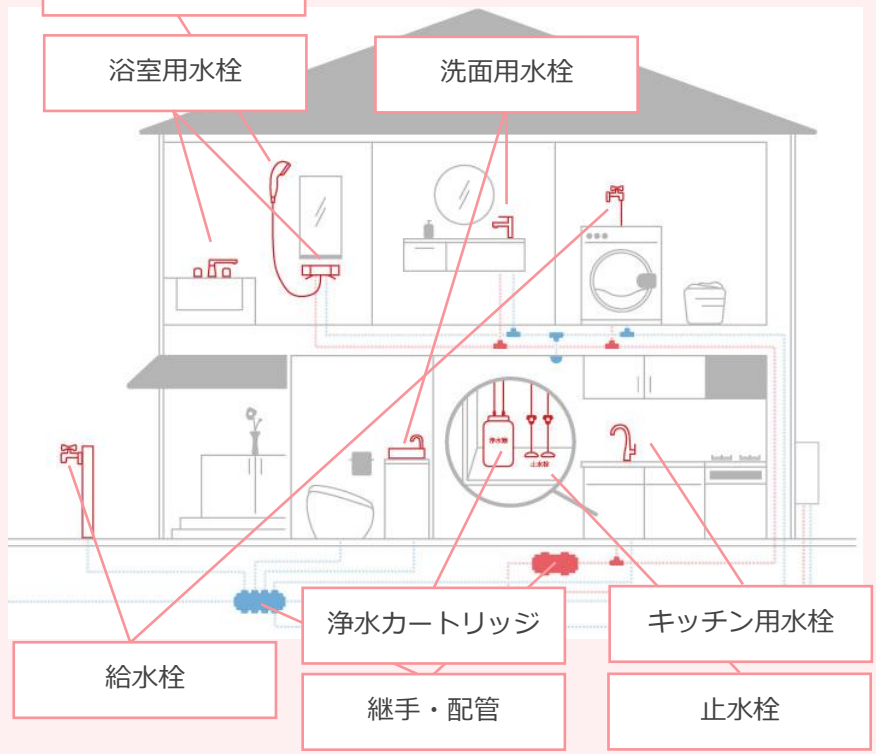
住宅設備機器メーカー

ホームセンタールート
ハウスメーカールート

ホームセンター・ハウスメーカー

海外市場の販売

ユーザー



材料・部品・製品仕入

国内外仕入先

KVKの歩み

1939年
北村鋳造所創業

1949年
北村バルブ株式会社設立

1966年
初期の壁付混合栓発売

1989年
大連北村閥門有限公司(生産工場)設立
飛騨工場（給水栓組立）設置

1992年
「株式会社KVK」に商号変更

1993年
日本証券業協会に店頭登録

1994年
大連保税区北村国際工貿有限公司(販売会社)設立

2008年
株式会社喜多村合金製作所および
その関連会社の株式会社タツタマ、
有限会社ロイヤル興産から給排水金具・
継手事業の一部を譲受け

2014年
海外事業室を設置

2016年
KVK PHILIPPINES,INC.(生産工場)設立

2018年
登記上の商号及び本店所在地の変更
コーポレートロゴの変更

2021年
TVCM「ハーッスイ！」篇を公開

2023年
新棟2棟完成
コージェネレーションシステム稼働
太陽光発電稼働

売上高









KVKの強み

KVKは、1939年にバルブコックの製造メーカーとして創業以来、日々の生活に欠かすことができない水まわりを担う水栓金具メーカーとして、高品質で信頼されるモノづくりを追求しております。

国内市場シェア23.0%※
前年比+2.0ポイント
（2026年4～9月数量ベース）

1 提案力
お客様の要望を理解し適切に
対応いたします

2 技術力
長年の培った経験から
付加価値を生む技術力があります

3 生産品質力
国内外4つの生産拠点で
一貫生産体制を構築しており
安定した品質の維持をしております

お客様の要望に合わせて
商品やデザインなどの提案をいたします

各工程全数検査しています

HPからも商品の問い合わせを
承っております
→メーカー直のアフターサービス

主活動	企画／開発	調達/仕入	生産	販売	物流	アフターサービス	製品 商品点数 約11,000点
支援活動	品質保証・生産技術						
	総務・企画・経理・情報システム・監査						

※一般社団法人日本バルブ工業会資料より算出



02 2027年3月期 中間期 決算概要

業績サマリー

- 売上高は、主力商品であるシングルレバー式水栓およびサーモスタット式水栓の受注増加により増収、中間期として過去最高を更新。
- 営業利益は、原材料価格の高騰と為替の影響を受けて減益。
- 経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益は、投資有価証券売却益等を計上するも減益。

売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
15,861百万円	699百万円	1,261百万円	816百万円
前年同期比＋4.9%	前年同期比▲49.3%	前年同期比▲27.2%	前年同期比▲31.4%

百万円	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期		前年同期比	業績予想比
	実績（売上比）	実績（売上比）	業績予想	増減額（増減率）	増減額（増減率）
売上高	15,114	15,861	15,300	＋746（＋4.9%）	＋561（＋3.7%）
営業利益	1,378（9.1%）	699（4.4%）	1,300	▲678（▲49.3%）	▲600（▲46.2%）
経常利益	1,733（11.5%）	1,261（8.0%）	1,550	▲472（▲27.2%）	▲288（▲18.6%）
中間純利益	1,190（7.9%）	816（5.1%）	1,100	▲373（▲31.4%）	▲283（▲25.8%）

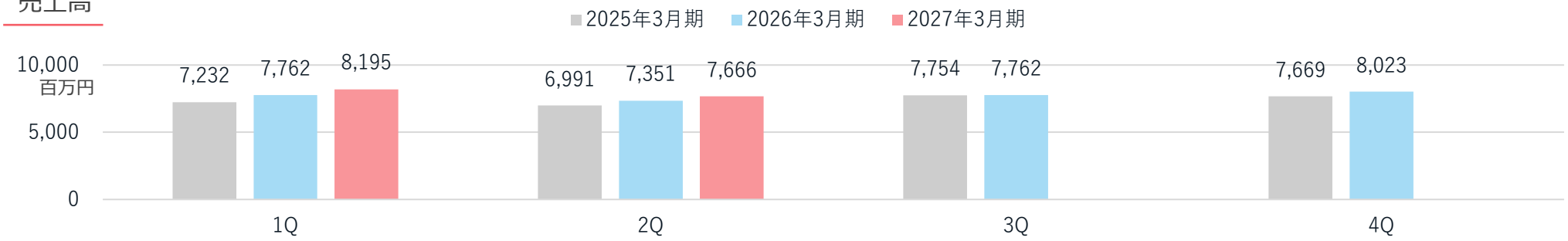
※想定為替レート　2026年３月期：21.0円/元　　2027年３月期：22.0円/元

四半期別業績ハイライト

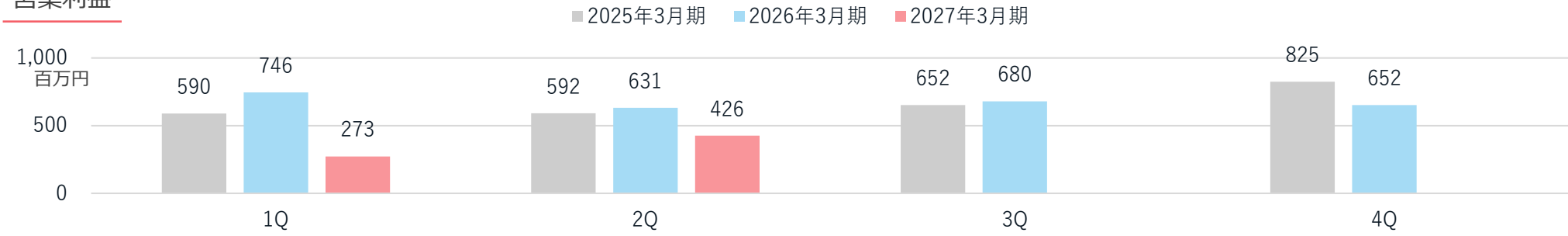
- 1Qの売上高432百万円増（前年比5.6%増）、営業利益473百万円減（前年比63.4%減）。
- 2Qの売上高314百万円増（前年比4.3%増）、営業利益205百万円減（前年比32.6%減）。
  主力商品の受注増加で売上を伸ばしたものの、原材料価格の高騰、為替の影響により、営業利益は減少。

	2025年3月期実績				2026年3月期実績				2027年3月期実績			
百万円	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	7,232	6,991	7,754	7,669	7,762	7,351	7,762	8,023	8,195	7,666	–	–
営業利益	590	592	652	825	746	631	680	652	273	426	–	–
経常利益	602	802	707	960	796	937	669	671	626	634	–	–
四半期純利益	408	535	500	665	537	652	487	511	389	426	–	–

売上高



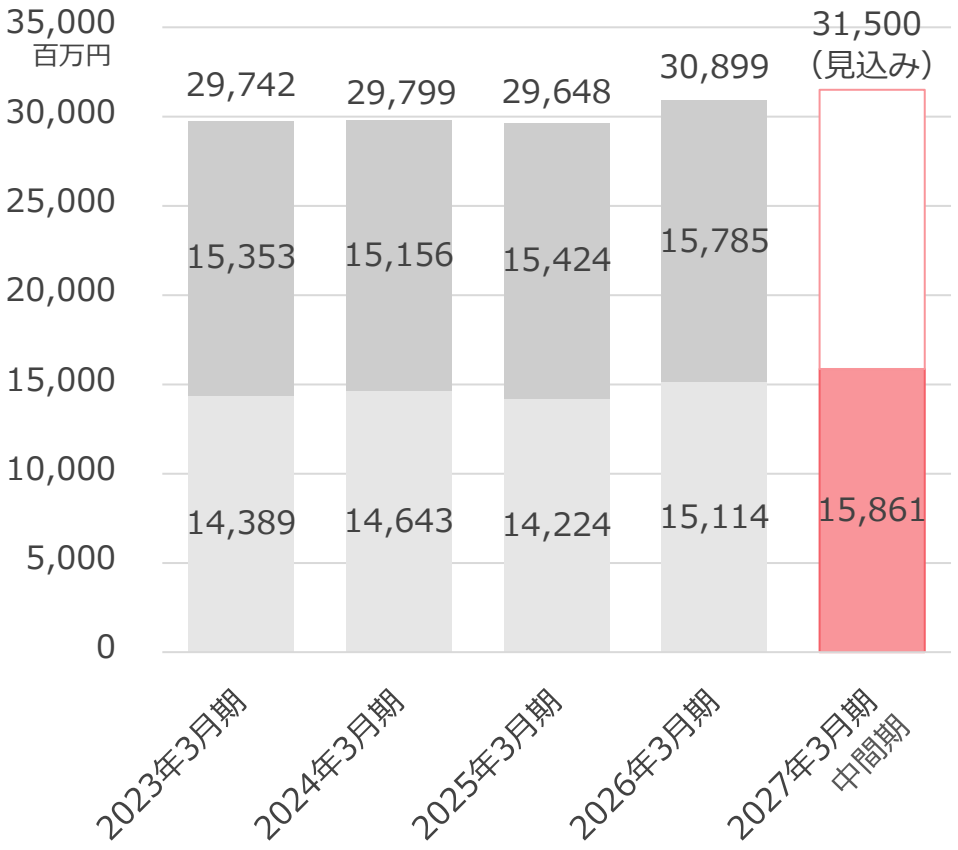
営業利益



売上高推移

- 得意先への受注活動に注力した結果、前年同期比金額ベースで主にシャワー付湯水混合水栓、湯水混合水栓が伸長。

売上高推移



品目別売上高推移

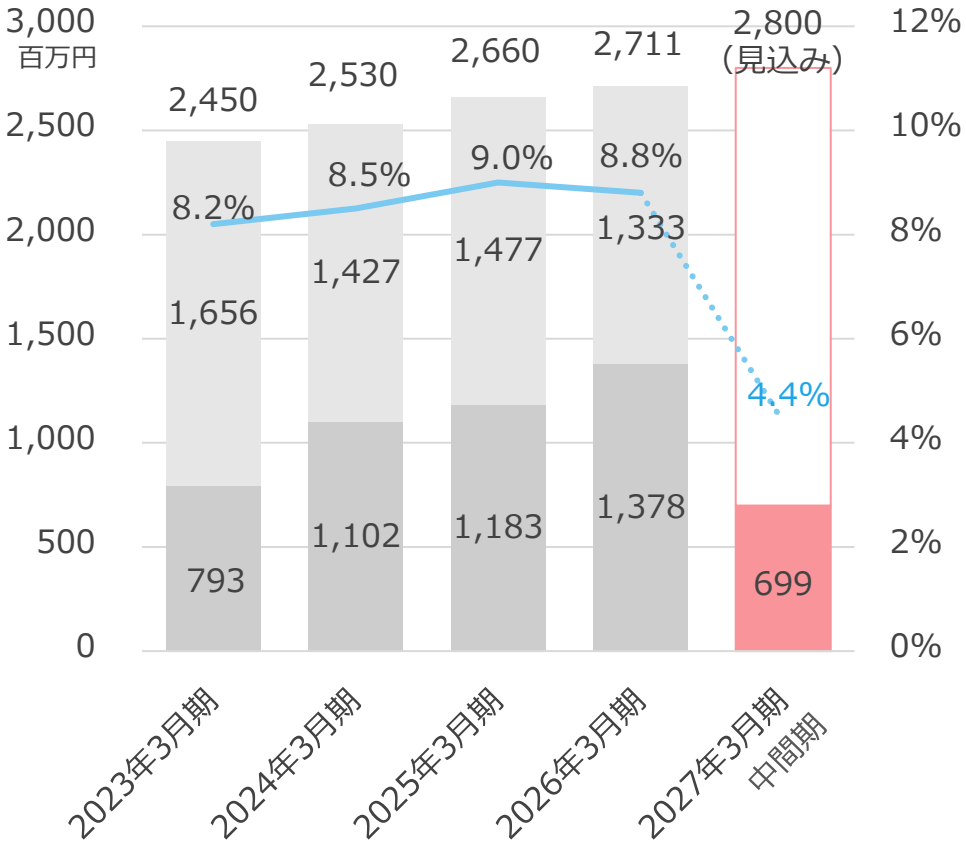


百万円	シャワー付湯水混合水栓	湯水混合水栓	単独水栓	その他
2027年3月期中間期	5,045 (31.8%)	6,729 (42.4%)	2,020 (12.7%)	2,065 (13.1%)
+746	+151	+396	+248	▲49
2026年3月期中間期	4,894 (32.4%)	6,333 (41.9%)	1,772 (11.7%)	2,114 (14.0%)
2025年3月期中間期	4,615 (32.5%)	5,859 (41.2%)	1,699 (11.9%)	2,049 (14.4%)

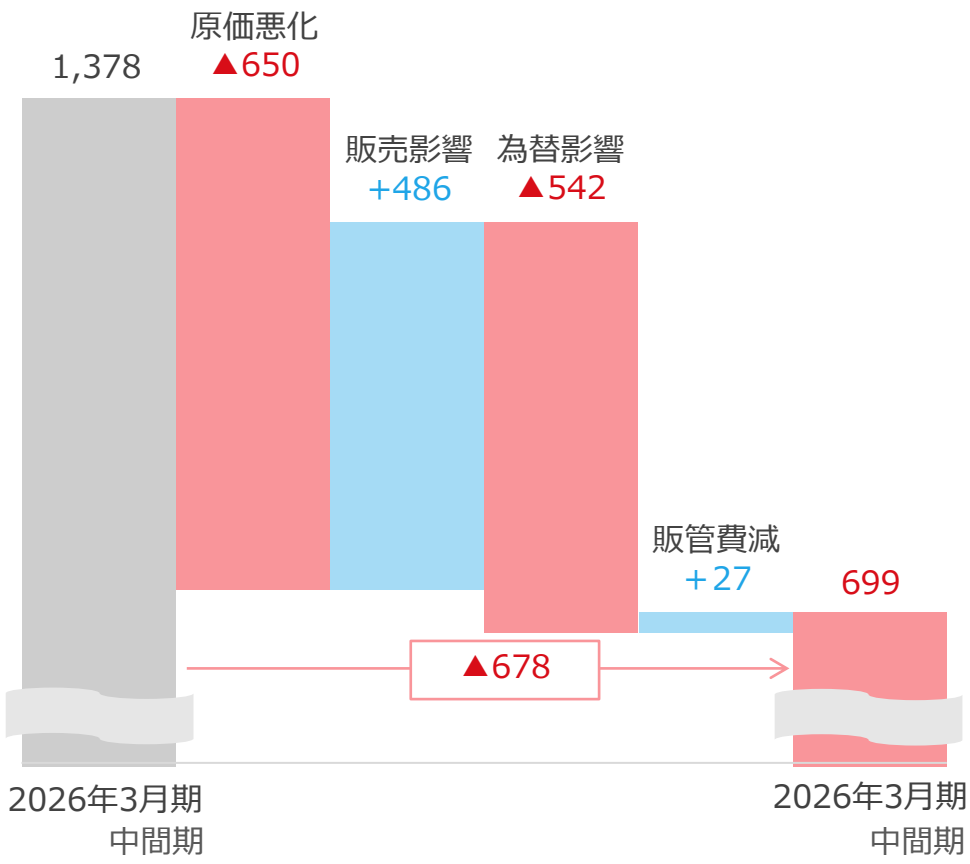
営業利益推移

- 原材料価格の高騰および仕入先コストの増加（原価悪化）、急激な円安（為替影響）を受注増加（販売影響）で賄えず減益。
- 今後、2026年8月に実施した価格改定の効果が浸透する見通し。

営業利益・営業利益率推移



営業利益増減要因分析

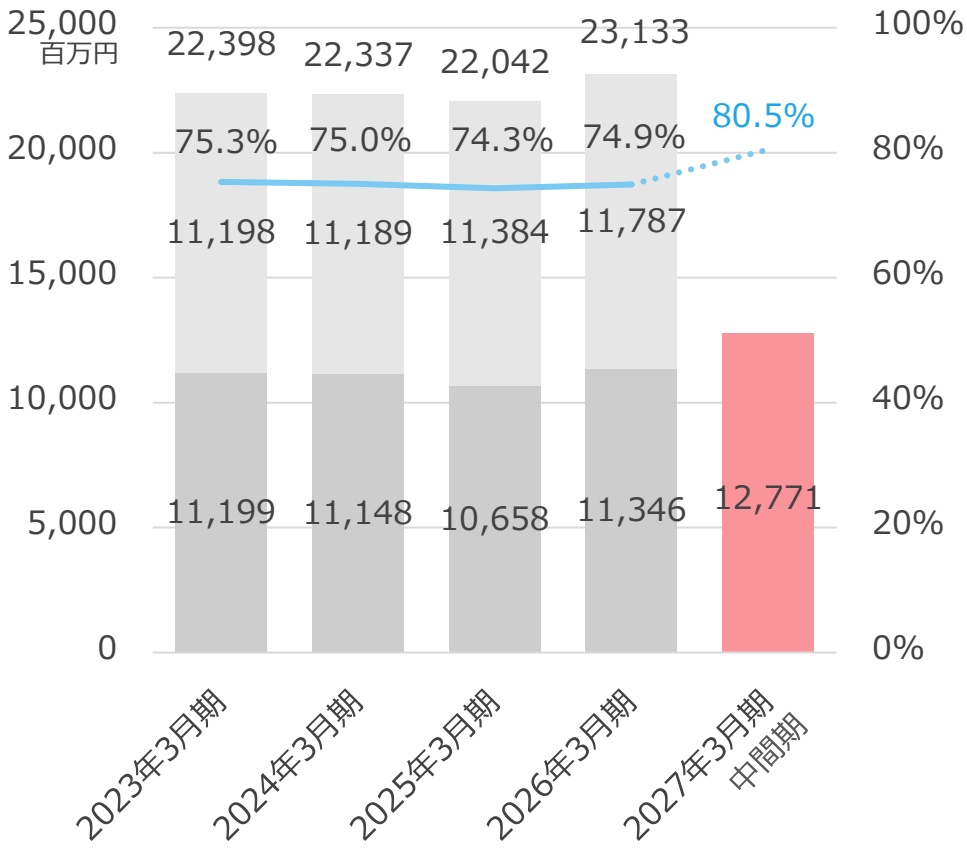


※想定為替レート　2026年３月期：21.0円/元　　2027年３月期：22.0円/元

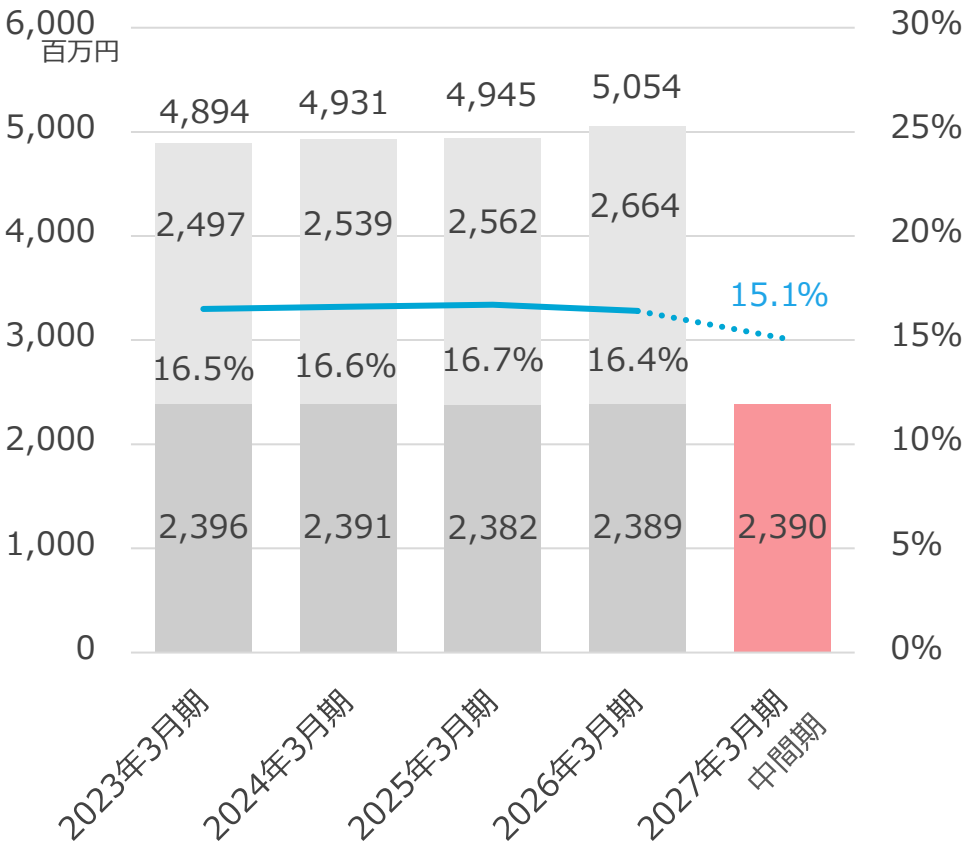
コスト推移

- 売上原価は原材料価格の高騰により、売上高比80%まで上昇。
- 販管費は固定費が大半のため、大きな変動なし。

売上原価・売上原価率推移



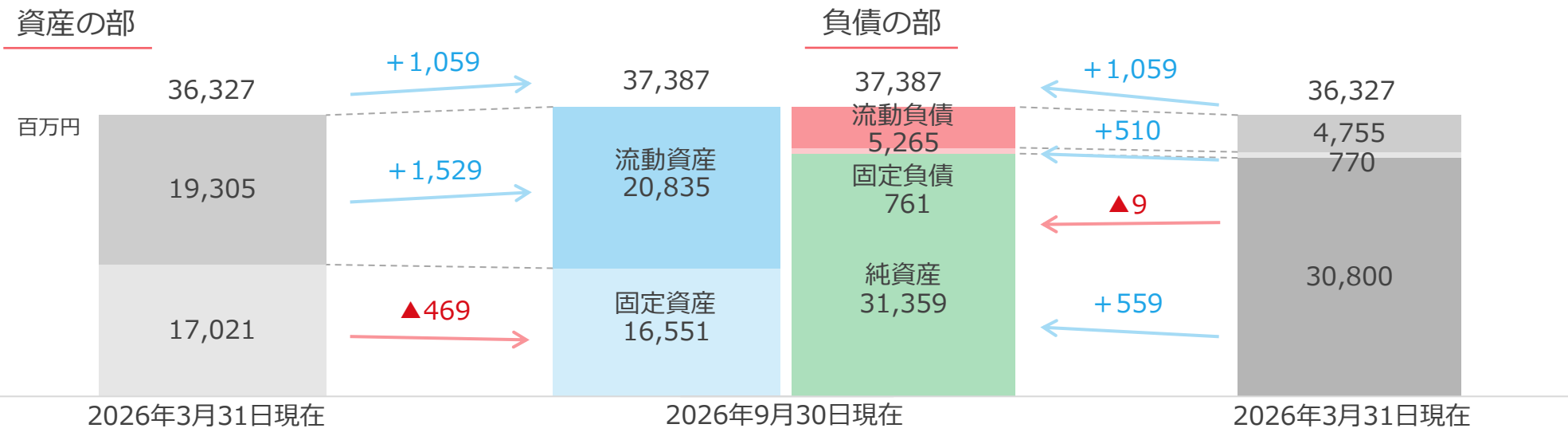
販管費・販管比率推移



※銅価格：期首2,040円/kg、中間期末2,420円/kg　為替：期首23.10円/元、中間期末23.40円/元

貸借対照表

- 流動比率は、前期末に比べ、10.3ポイント減少し、395.7%。
- 自己資本比率は、前期末に比べ、0.9ポイント減少し、83.9%。
- 1株当たり純資産額は、前期末に比べ、59円37銭増加し、3,896円20銭。



流動資産	現金及び預金の増加	+808
	棚卸資産の増加	+598
固定資産	投資有価証券の減少	▲448

流動負債	仕入債務の増加	+402
	営業外電子記録債務の増加	+87
固定負債	―	―
純資産	利益剰余金の増加	+485

キャッシュフロー

- 財務活動によるキャッシュフローを営業活動・投資活動によるキャッシュフローで賄い、現金及び現金同等物の期末残高は期首に比べ508百万円増加。

営業活動によるキャッシュ・フロー

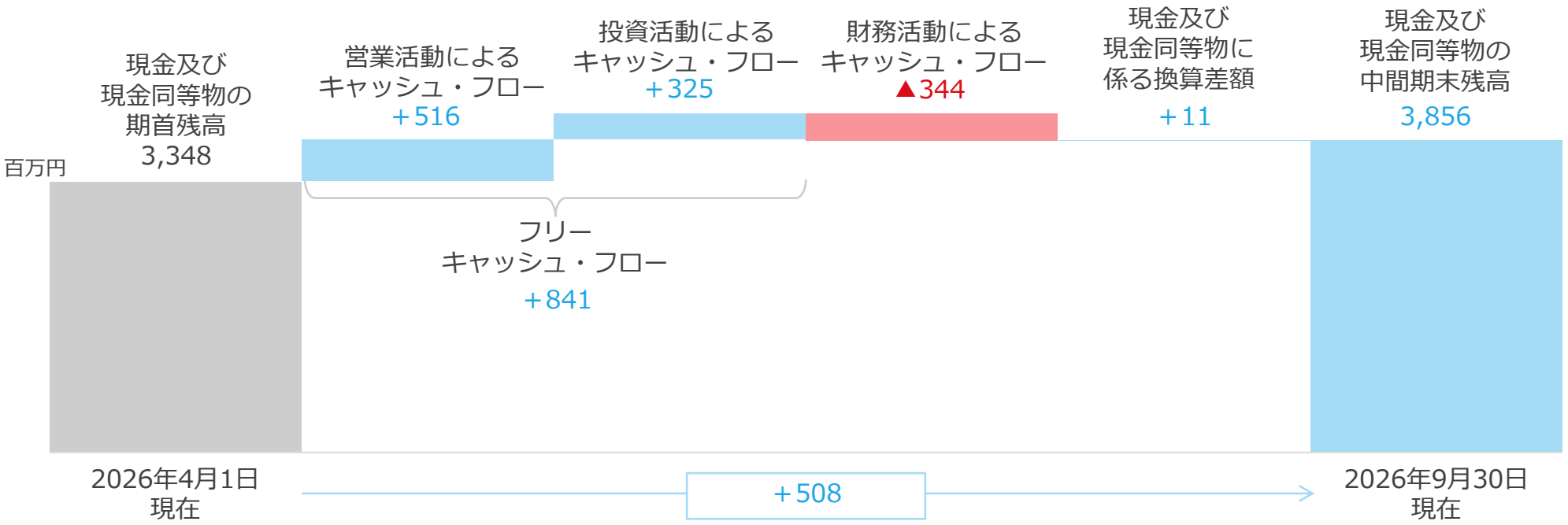
税金等調整前中間純利益	＋1,257
減価償却費	＋546
棚卸資産の増加	▲584
投資有価証券売却益	▲507

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の売却	＋1,286
投資有価証券の取得	▲301
定期預金の預入	▲300
有形固定資産の取得	▲253

財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額	▲330





03 経営方針およびTOPICS

2026-2028中期経営計画

スローガン

もっといいモノを、より良い毎日のために

メッセージ

お客様の「ありがとう」のために、真摯にモノづくりに向き合い、
期待を超える品質と使いやすさを磨き続け、選ばれ続けるブランドへ前進します。

2023-2025年度
中期経営計画

2026-2028年度
中期経営計画

盤石な事業基盤を着実に築き、
持続的な成長と企業価値の向上を実現します

営業力・商品力の進化

生産力の進化

重点戦略

サステナビリティ視点での
経営基盤の強化

Vision2030

KVKブランド価値を高め、
世界中の人々から必要とされる
水まわりのリーディングカンパニー
を目指します

KVKブランド価値を高め、世界中の人々から必要とされる水まわりのリーディングカンパニーを目指します



- すべての人にとって使いやすく、永く安全に使える製品、サービスを提供し、高いお客様満足度を実現します





- 温室効果ガスの排出量削減および環境負荷物質・産業廃棄物の削減を進め、高効率な生産体制により地球環境を守ります





- 「人間尊重」を基本に、自ら学び、考え、行動し新たな価値を創造できる人財育成体制を構築します

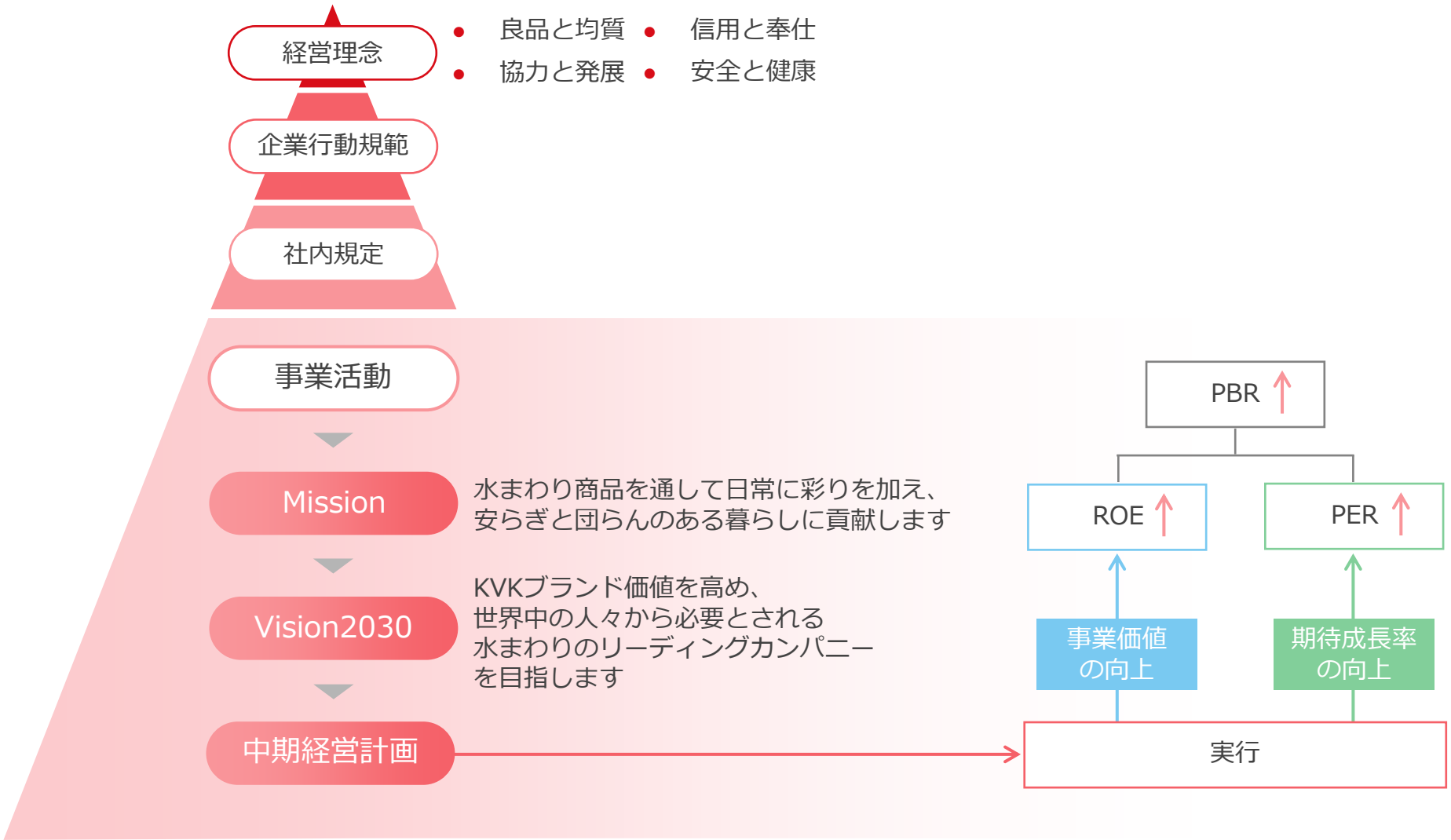




- ステークホルダーに信頼されるガバナンス体制を確立します
- Vision2030の実現と共に連結数値目標を達成します



KVKの経営理念と体系



全国KVK会地区大会開催

当社販売代理店・特約店で構成される全国KVK会の地区大会を昨年より関西地区、東北地区、関東地区で開催してまいりましたが、本年は5月に西日本地区で、10月に北海道地区で開催しました。お取引先の皆様と親交を温め、結束を固める大変良い機会となり、管工機材販売ルートでの連携強化を図ることができました。



NPS研究会による巡回研究会

7月にNPS研究会による巡回研究会を開催しました。一業種一社で構成される会員企業の改善メンバーがチームとなり、当社の機械加工ラインをモデルラインとして改善活動に取り組みました。社内選抜メンバーによる社内自主研究会も活性化しており、今後も全社的に工場の改善活動に取り組むことにより、生産性の向上を図ってまいります。

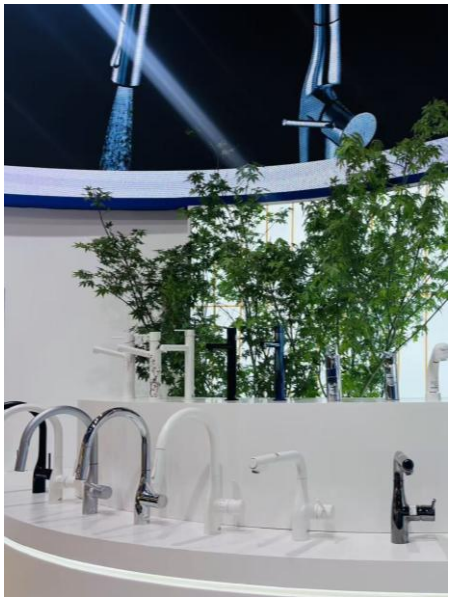


「第30回中国国際キッチン＆バス設備展覧会」出展

中国・アジア市場での販売力強化を目的として、5月に中国上海で開催された世界最大規模の展示会「第30回中国国際キッチン＆バス設備展覧会（Kitchen & Bath China 2026）」に出展しました。鮮やかな青色を基調とした展示ブースに、オーバーヘッドシャワー、ウルトラファインバブルシャワー「hadamo」、撥水水栓、洗面・キッチン用センサー式シングルレバー水栓などを出品し、多様なニーズにお応えできるラインアップをアピールしました。ウルトラファインバブルシャワーは実際に通水し、肌触りを体感していただいたほか、撥水技術を紹介するとともに、サンプルを用いてその機能を体験していただきました。「Made in Japan」ならではの高機能・高品質を体感されたお客様からは、高い評価をいただきました。







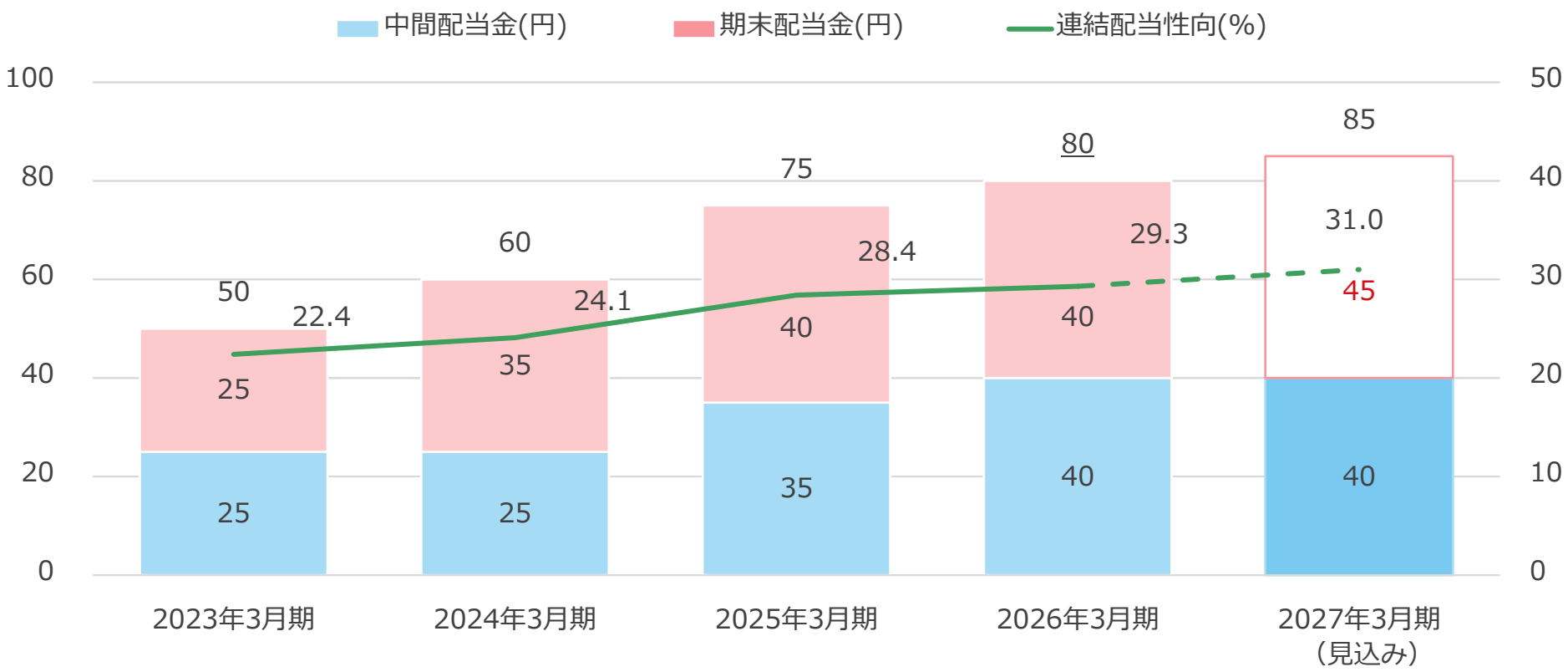
※「ファインバブル」「ウルトラファインバブル」は、一般社団法人ファインバブル産業会の登録商標です。



04 株主還元

株主還元～配当の状況

- 中間配当は、１株当たり40円とする。今期の年間配当金は期末配当45円と合わせて年間で85円に増配の予定。
- 17期にわたり、一度も減配することなく配当。



※2024年３月期はKVK創業85周年記念配当5円を含みます。

株主優待およびIR活動

株主優待

所有株式数100株以上

- 当社製品を優待価格でご提供

所有株式数500株以上

- 当社製品を優待価格でご提供

＋

- 3,000円相当の入浴用品



2026年度優待価格対象製品

					
ウルトラファインバブル シャワーヘッド		サーモスタット式シャワー		シングルシャワー付 混合栓	シングルシャワー付 混合栓
G Shower	hadamo　黒	KIERRE	REUNA		
PZS390	PZS370MB	FTB300KWFHST	FTB310KWFHST	KM6071(Z)DECHS	KM5021(Z)TDECHS

IR活動

三井住友信託銀行様提供アプリ
「株主パスポート」の導入

サービス内容

- 株主総会、配当金、株主優待などの最新情報の確認
- 議決権の行使

※「ファインバブル」「ウルトラファインバブル」は、一般社団法人ファインバブル産業会の登録商標です。

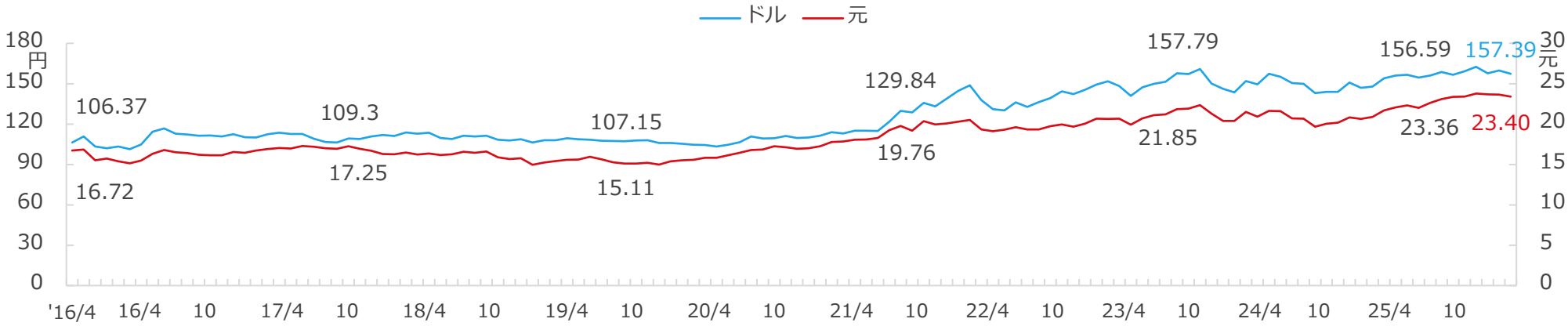


05 参考資料

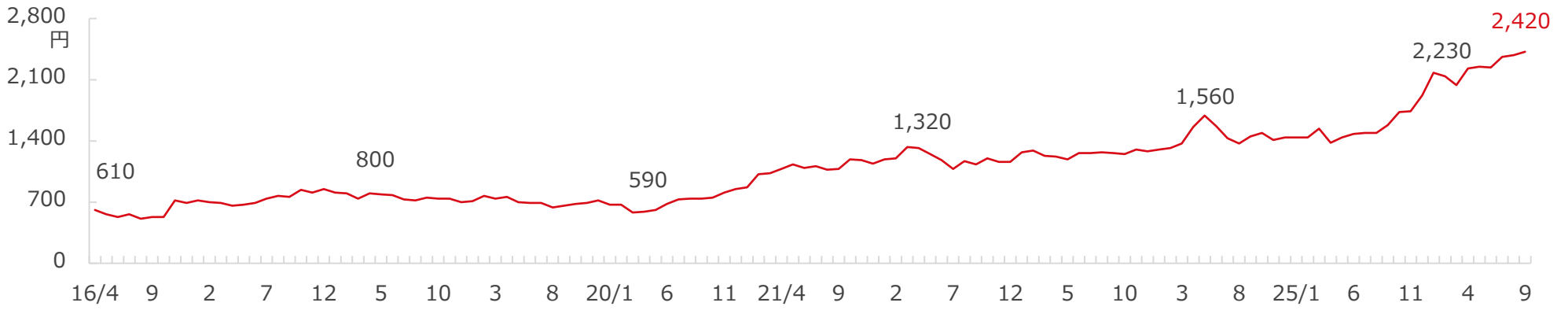
為替・銅価格推移

- 為替は円安傾向維持。
- 銅の国内相対取引の建値は高騰傾向維持。

為替　月末終値

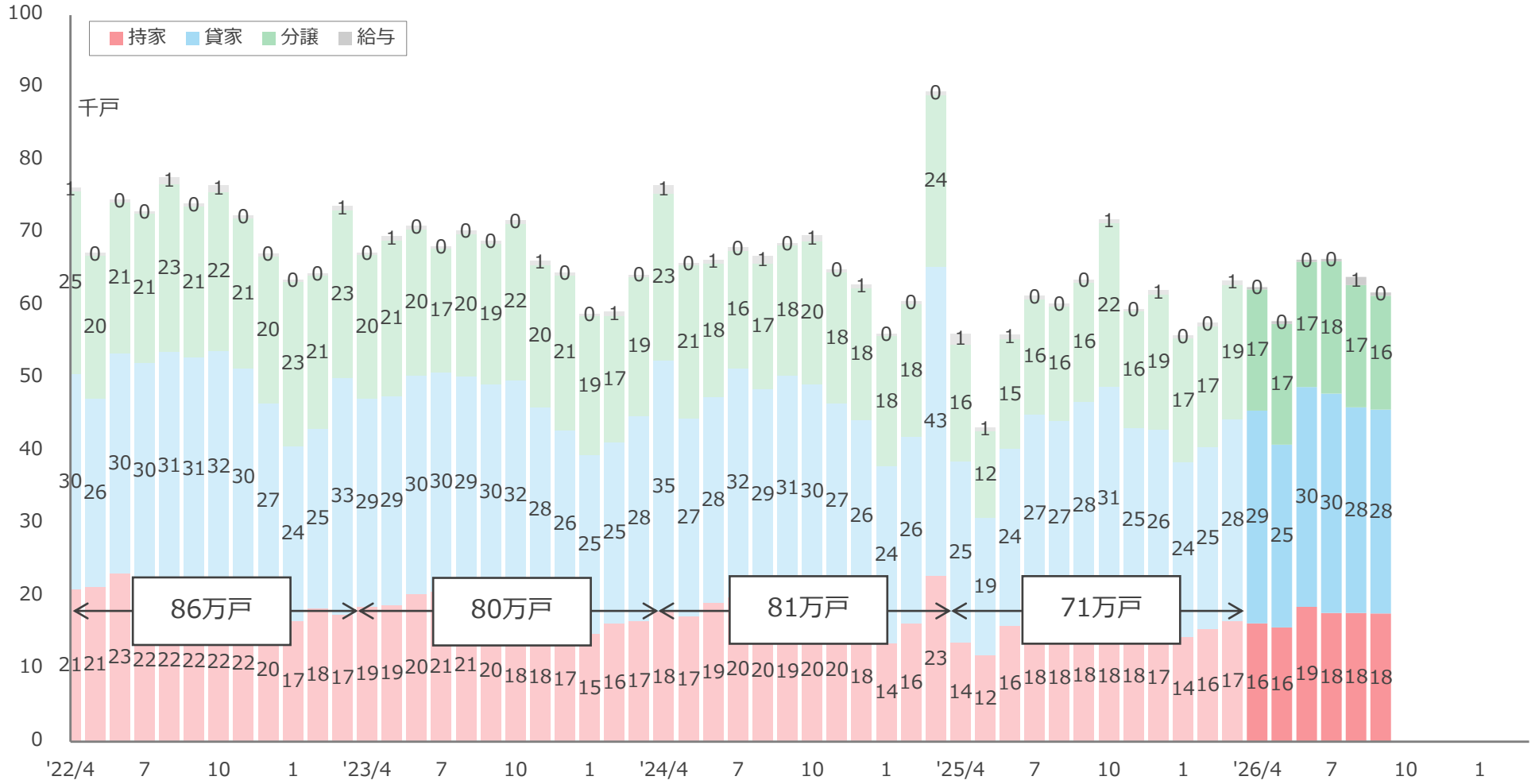


銅価格　月末の建値/kg



新設住宅着工戸数推移

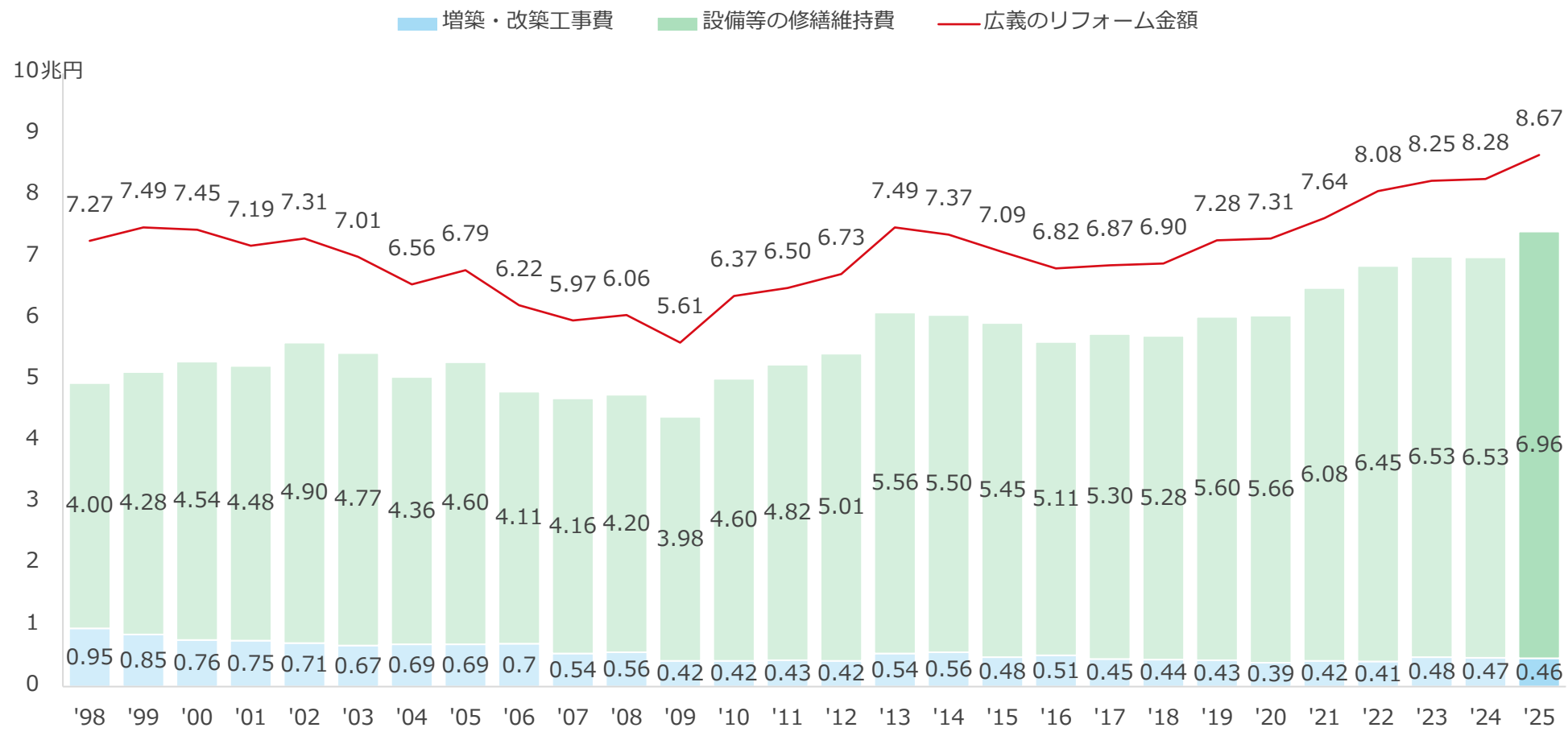
- 改正建築基準法の施行に伴う駆け込み需要の反動もあり、昨年4月より大きく減少。
- 今年度に入り、やや持ち直しの傾向。



資料：国土交通省

リフォーム市場推移

- リフォーム市場は、堅調に推移。



資料：国土交通省、(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター



KVK

お客様とともに”快適な水まわり”を創造する

Creating Value With You

免責事項

本資料記載の予想・見通しなどは、当社が資料作成時点で入手可能な情報に基づくものであり、情報の正確性を保証するものではありません。
経営環境の変化などにより、実際の業績は当初の見通しとは異なる可能性があることをご承知おきください。